

カップ麺で全国へ

富士宮やきそば

「当地グルメの富士宮やきそばを全国へ。カップ入り即席麺(めん)として開発された富士宮やきそばが十三日から、富士宮やきそば学会公認商品として全国のスーパーやコンビニエンスストアなどで新発売される。

同学会の渡辺英彦会長(ぶ)ことで、認知度向上には「全国へのメジャーなつながる」と期待を込め、ビュ。商品が店頭に並んでいる。



完成した富士宮やきそばのカップ麺を手に開発を振り返る石黒さん(東京部内)

東洋水産「学会」もお墨付き

開発したのは東洋水産(東京都)。新しい焼きそばの味を開発するため、富士宮やきそばに着目。昨年八月から試作に取り掛かり、約三カ月かけてこしのあるめんや豚かすの風味を加えたソース、具材の魚粉などの特徴を再現。「約百八十円の値段からすれば、富士宮やきそばらしさが出ている合格点(渡辺会長)に上がった。パッケージには富士山のイラストを用いた。

開発責任者の即席麺本部商品三課の石黒勝彦さんは「バランスがとれた新しい味の焼きそば。ヒット商品の目安となる百万食を超える売り上げを目指したい」と話している。